

新連載

奈良に息づく

仲間たち

自然環境教育センター 准教授

鳥居 春己



シカ

シカは、ロシア沿海州から中国、ベトナム、台湾などに自然分布し、スコットランドなど世界各地で、逃げ出した飼育個体が野生化している。日本全土に棲息し、北に棲息するほど体が大きい。奈良公園のシカは中型で、雌は40kg程度だが、雄は時に90kgを超えることもある。奈良公園のシカは天然記念物として保護され、現在では千二百頭を数えている。しかし、シバ地や森林など彼らの棲息環境を眺めても、食料が十分に確保されているとは思えない。そのためか、初産年齢が周辺地域と比べ一年遅れている。出産間隔も長く、生涯出産数も少ないらしい。また、保護のため長生きでもある。これらの状況はまさに日本人と同じで、高齢社会だ。この先、個体数は減少すると思われるのだが、どこまで減るかは予想がつかない。しかし、日本人と違うのは、個体数が減れば、一頭当たりの食料は増えるから、個体数は回復してくるはずである。

自然環境教育センター <http://www.nara-edu.ac.jp/ECNE/>



奈良教育大学 広報誌

第33号 平成22年2月26日 編集/広報・情報公開委員会 発行/国立大学法人奈良教育大学
〒630-8528 奈良市高畑町 TEL. 0742-27-9104 FAX. 0742-27-9141
<http://www.nara-edu.ac.jp/>

企画・広報室までご意見・ご感想をお寄せ下さい。
お寄せいただいた方の中から抽選で「なっきょんストラップ」を差し上げます。
【奈良教育大学 企画・広報室】kikaku-kouhou@nara-edu.ac.jp



なっきょん's CLUB

スタッフ募集のお知らせ

広報誌づくりなど、広報活動をしてくれる学生広報スタッフを募集しています。
興味のある方は企画・広報室まで、お気軽にお問い合わせ下さい。